

つが・る

【ツガル
t s u g a ・ r u】
（動）

【意味】うまく受け流す

【解説】津軽弁は聞き取ることが難しいため、分からなくても程よく受け流すスルースキルが高くなることから。

【例文】・「馬市まつりに一緒に行こう」としつつこく

デートに誘われるがそれとなく**つがる**。

・親が毎日勉強しろ、勉強しろとうるさいが、めげずに**つがった**。



【出典（制作者）】木造高校 新岡葉・菊池柚葉・相馬愛乃／キャンパスラボ 山寺花歩



つが・らず（受け流さず）行きたい夏のメインイベント

馬市まつり

水田の開発に尽くした農耕馬に感謝し出来秋を祈願する地元最大のまつり。馬ねぶたを曳いて町内を練り歩く「馬市まつり」。馬の魂を昇天させるため、夜の新田火まつりにて馬ねぶたを松明で焼き払います。

動詞で伝えるつがる市の魅力

新解釈

つがる辞典

つがる市ファン獲得大作戦withキャンパスラボ[※]



青森県 つがる市 ×



CAMPUS
LAB.
campuslab.jp



様々な魅力が詰まった青森県つがる市。その魅力をさらに発掘し全国に伝えていきたいという思いから、つがる市に住む高校生と首都圏の大学生が、つがる市の魅力を表現する新しい動詞「つが・る」を創り出しました。思い思いの「つが・る」を集めた辞典をみんなで創り上げるプロジェクトに挑戦しています。

※キャンパスラボとは…各大学のアンバサダーが集まり主体的に社会課題に取り組み、企業や自治体と共創し、課題を解決するプロジェクトチーム。